以上のとおり報告します。

日本ポーテージ協会

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

令和2年(2020)6月24日

監事　荻原　稔

令和2(2020)6月24日
監事 荻原稔

令和元年(2019)年度 監査における所感

- 通帳等の管理、帳票の処理はじめ会計処理については良好に行われており事務局の皆さんの日頃の尽力に感謝いたします。

- 世界的な大患の影響でいろいろな事業の中止延期がなされ経営上の困難さも招いてはいるが執行会員団体会員の会費増、寄附金の増など組織のあり方に改善がみられる。今後の組織の方向に示唆的である。

- 2020年度も大患の影響は大きいが、セミナーのあり方や支部のあり方など、世の中の変化に応じると共に、活動の目標によってリモートとダイレクトを使い分ける複合的なやり方を工夫していく必要がある。

-